



花壇の草取りに励むグレーセスとうやの皆さん

グレーセスとうやは、平成9年に旧洞爺村で活動してい

# グレーセスとうや

(村上喜美子代表 = 会員 30人)

た婦人会の発展解消後、あらためて結成されたボランティアグループです。

現在、洞爺湖マラソン大会のお手伝いや子ども共和国のイベント手伝いのほか、町の植栽活動への協力も重要な活動の一つになっています。

現在、浮見堂にある花壇整備を町から依頼され、毎週1回会員がローテーションを組んで、雑草取りや水遣りなどを行っています。

村上代表は「子育てが終了し、社会貢献したいという気持ちがあり、みんな楽しんでやっています」と社会貢献への喜びが活動の源泉になっています。

## 洞爺湖町環境基本計画の概要

「湖・山・海とともに歩む心豊かな町(目標とする環境像)」をめざして

### 6つの分類・目標と重点的な取組

環境の要素を6つに分類、それぞれに基本目標と施策の方針、数値目標、重点的な取組を設定し、計画の進行管理を行います。

#### 自然環境

- ・基本目標 「水とみどりのあふれる自然と共生するまち」
- ・重点取組 ビオトープの整備を進め、子供たちや住民がみじかにな自然に親しみ、自主的に地域の保全活動を推進します。

#### 生活環境

- ・基本目標 「おいしい空気と水を守り安心して暮らせるまち」
- ・重点取組 町全域の自然環境について、専門家による詳細な調査を実施し、今後の自然環境の活用に努めます。

#### 快適環境

- ・基本目標 「美しい景観を守り心潤うまち」
- ・重点取組 地域住民が参加しやすい植樹などの参加型・体験型のイベントを開催します。

#### 地球環境

- ・基本目標 「地球にやさしい暮らしを实践するまち」
- ・重点取組 地球温暖化防止対策を推進します。

#### 学び、協力し合う環境

- ・基本目標 「みんなでつくる環境のまち」
- ・重点取組 子供から高齢者まで幅広い年齢層への環境に対する啓発活動や、こどもエコクラブの活動を推進し、地域ぐるみで活動を支援します。

#### 資源利用環境

- ・基本目標 「もったいない気持ちを大切にすまち」
- ・重点取組 各種の実行計画等に基づき公用車等に廃食用油を再利用するバイオマス燃料の利用拡大を図ります。